

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

5

May
2018

山形県中小企業家同友会

月刊 同友 やまがた



2018年合同入社式・新入社員研修

夢を語り合い大きく羽ばたこう



よい会社 よい経営者 よい経営環境をゆびす
中小企業経営者の全国組織

2018年度スローガン

「人を生かす経営」の総合実践で
地域と日本経済の発展に貢献しよう

夢を語り合い大きく羽ばたこう



4月6日、山形ビッグウイングにおいて2018年度合同入社式が開かれました。会場には初々しいスーツ姿の新入社員が経営者と参加し、69名が集いました。

合同入社式では阿部社員共育委員長の「本日は発見する・気づくという積極的な気持ちで参加して頂き、自分の言葉で想いを伝えてください」という開会挨拶後、西塔代表理事が「おめでとうございます。皆さんが選択した会員企業の経営者は、よい会社・よい経営者・よい経営環境をめざして学び合っています。同友会は従業員を最も頼りになるパートナーと位置付け、共に育ち合うことをめざしています。受身ではなく、何でも質問して頑張ってください」とお祝いを述べました。



新入社員を代表して(株)フロット 佐藤 明日翔さんが、「私たち新入社員は、『社会に役立つ力』『信頼を勝ち取る力』『人を幸せにする力』など、『力を身に付けたい』という言葉をお口にします。しかし、社会に出たばかりの私達には、この『力』の本質について理解ができていません。『身につける』とは、本質を理解し行動すること。研修では、覚えるだけではなく、聞いたことの本質を考え行動し、これからの社会生活に役立つ力を身に付けたいと思います。そして、自助成長だけではなく、相互成長にも結びつけていきたい」と決意を述べました。

引き続き行われた新入社員研修では(株)トヨタライン 齋藤和彦社長が「働くとは、生きるとは」をテーマに講義しました。

齋藤氏は自らの新入社員時代、厳しい上司への反感で仕事

に取り組み、あるきっかけで「自分に生き残ってもらうために厳しくしていたのでは」と気持ちが切り替わった経験から「良いことも悪いことも自分の考え一つ」ということを実感したと紹介。何も出来ない状態で入社した新入社員もベテランも挨拶はできるとし、「新入社員の武器は元氣よく挨拶すること。挨拶でお金をもらうくらいの気持ちで、どうしたら最高の挨拶ができるか考えて欲しい」と語り、「指示されたからするのではなく、この仕事を何のためにしているのかを考えること」「上司や経営者にどんどん相談すること」などを提起しました。



そして、「自分を見つける(人と違う所を探す)。自分を創る(居場所を探す)。自分を活かす(活かすことで役割が出てくる)。今は役割を貰う準備期間です。大変なことがあっても、仕事は基本的に楽しいもの。学んで話をして笑顔で挨拶して欲しい」と語りました。

続いて、昨年この研修を受けた(株)朝日測量設計事務所 長岡千尋さん、(株)エム・エス・アイ 石山朋実さん、岡崎医療(株) 遠藤誉己さんから先輩としてのメッセージが贈られた後、「どんな社会人になりたいですか? 今、不安なことはなんですか?」というテーマでグループ討論が行われました。参加者がこれからの期待、目標、不安について率直に語り合い、経営者からは暖かい激励とアドバイスが贈られました。

午後には、(株)Hair with Water 赤塚治美社長が講師を務め、マナー研修が行われました。新入社員は、経営者の方からアドバイスをもらいながら、挨拶・名刺交換・電話応対などを学び合いました。

研修の最後には、今日1日で学んだこと・これからの決意をシートに記入しました。後日上司・経営者よりフィードバックをもらい今後の社会人生活に活かしていきます。それぞれが今日の学びを振り返ったのち、半年後の新入社員フォローアップ研修での再会を約束し、閉会しました。





私が入社してから1年経ったと思うと、時間の流れが学生の頃とは全く違うのだと実感します。この1年私が働いてきて皆さんに伝えたいことがいくつかあったのでお話しさせていただきたいと思います。

一つ目はコミュニケーションをとる事です。基本は挨拶だと思います。私自身、自分から話しかける事が少し苦手なのですが、自分から挨拶すると相手から話を続けてくれるという事がよくあります。とてもうれしいので、次は自分から話しかけようと思うようにもなりました。もし自分から話しかけるのは苦手だという方がいたら、まずはあいさつから始めてみてください。

二つ目は時間を大切にすることです。先程も言いましたが、1年はあっという間です。社会人は、与えられた仕事を決められた時間内に終わらせるという事が基本的なルールです。時間が限られているからこそ計画をしっかりと立てて効率よく仕事をするようにし

てください。

三つ目は、曖昧をなくす事です。これまでは曖昧に考えて行動しても特に問題ありませんでしたが、仕事で曖昧なことがあると、聞かれても答えられなかったり、そのことによって大きなミスにつながったりという事も考えられます。そういったことを減らす為に「ほうれんそう」が大事です。上司や先輩に相談し、一緒に解決してもらって下さい。自分が頼まれた仕事も、経過や結果の報告をするようにして下さい。自分中心で仕事を進めず、周りと状況を共有すると良いと思います。

この三つをするかしないかで会社の方との信頼関係は大きく違ってくると思います。最初は失敗もたくさんあると思います。私もこの1年でたくさん失敗してしまいましたが、上司の方々にカバーして頂きました。ですから失敗を怖がらず、1年後には自分が後輩をカバーできるような存在になってください。仕事の中で色々なことを吸収して自分自身を成長させていけるよう、お互い頑張っていきましょう。

㈱エム・エス・アイ 石山 朋実さん



私の1年を振り返ってみるととても濃い1年だったと思います。不安だらけで始まってから徐々に仕事や会社にも慣れ、充実した一年を過ごすことが出来たと思っています。ITインストラクターというお仕事をしている中で感じていることをお話しします。

一つ目は時間の変化です。学生時代は自分のペースで時間を使うことができたと思いますが、会社に入るという事は、会社やお客様のペースで、相手主体で動かなければならないことが大きく違うと思います。その中で私は休む時間と仕事の時間のメリハリをつけて行動するように心がけ、休日は思い切り体を動かしたりフレッシュしています。

二つ目は、調べて準備をすることです。初めは働く業界の言葉を理解することからという方もいらっしゃると思います。私も最初「サー

バーって、OSって何？」という基礎のところから、恥を忍んで先輩方にお聞きし、一つずつわからないことを調べ、解決していきました。

三つ目が、伝えるという事です。お客様を直接の訪問やお電話でサポートする時に、お客様に伝わるように、言葉使い、言い方、話の順序など非常に気を遣います。自分の頭の中でイメージしていることとお客様のイメージをすりあわせて、何が求められていて、どういう不安があるのか考えてから行動するという事が大事だと思いました。

四つ目に、基本に立ち返るという事です。これからマナー研修があると思うのですが、私自身良くも悪くもあいさつに慣れが出てきたと思いますので、本日を機に基本に立ち返って振り返りたいと思いました。

新しい仕事への期待と不安の両方でいっぱいだと思います。これからある楽しいことも辛いことも、皆さんの成長につながっていると思います。私も皆さんと同じような気持ちで一緒に頑張っていければと思います。

岡崎医療㈱ 遠藤 誉己さん



この1年間社会人として経験したこと、感じ取ったことをお話しさせていただきたいと思います。

まず一つ目に、わからないことは迷わず上司や先輩の方に聞くのが一番です。知識が身につきますし、取り返しがつかない失敗も回避できます。積極的、自発的に話を聞きに行くことでコミュニケーションを重ね、より良い関係を築きあげていくこともできると思います。先輩が忙しい時はタイミングを見計らう、そういう気遣いも大切です。

二つ目は常に疑問を持つ事です。どんどん質問して下さい。常に疑問を持って仕事を行う事で一つひとつの仕事の意味を考えることができると思います。なんとなく仕事をするより、意味を持って仕事をした方がより質の高い仕事ができ、すんなり頭に入るのはないでしょうか。

三つ目になりますが、失敗を恐れず挑戦する姿勢を大事にしてくだ

さい。色々なことを経験して、自分ができる事を増やして下さい。ただ気を付けてほしいのは、同じ失敗を繰り返さない事です。失敗した時、なぜ失敗してしまったのか、どこに原因があったのかを追求して学ぼうとする姿勢が大事になってくるのではないのでしょうか。

四つ目に、目標にしたい人を見つけ、吸収し、真似て自分のものにするという事です。目標を明確にするためにも、まわりをよく見て自分の尊敬できる人を見つけ、その人の話をよく聞き、自分の武器にできるように努力しましょう。最後までやり通す姿勢が自分の成長や周囲への刺激にもなり、お互いに切磋琢磨できる良い環境づくりにもなると思います。

最後に、職場内外問わず愚痴を聞いてくれる、相談に乗ってくれる相手を見つけてください。1年目は我慢の時期だと思います。我慢も必要ですが、友達、家族、会社の先輩、上司に愚痴をこぼしたり相談したりすることも大切なことだと思います。ストレスを発散できる趣味なども見つけて溜め込まないようにして下さい。

以上の事を頭の片隅にとどめていただければと思います。

全国の仲間と学び、交流を深めよう！

同友会の魅力の一つが全国行事です。中小企業家同友会全国協議会第50回定時総会が7月5、6日に仙台市で開かれます。全国総会は各地の経験を集約・教訓化し各地に還すとともに、全国の会員企業の優れた経営実践から学ぶ場です。一日目は議案提案が行われた後、「情勢認識・歴史と理念・平和問題」「企業づくり」「地域づくり」「同友会づくり」の κατηγοリーで16の分科会が行われます。

また、来る6月21、22日には第21回女性経営者全国交流会が埼玉県さいたま市で開かれます。全国の仲間と学び、交流を深める機会です。奮ってご参加ください。

参加申し込み、お問い合わせは、山形同友会事務局までご連絡ください。

中小企業家同友会全国協議会

第50回定時総会 in 宮城

同友会らしい企業づくりの輪を広げ、
日本と地域の未来を拓こう

7.5(木)▶6(金)

会場 江陽グランドホテル

参加費 23,000円(宿泊費別)

日程

7月5日(木)

12:00 受付開始
13:00 全体会開会
議案提案
14:00 移動
14:30 分科会開始
18:30 分科会終了
19:00 懇親パーティー
21:00 1日目終了

7月6日(金)

9:00 全体会開会
あいさつ
対談
鼎談
12:00 閉会

第21回

女性経営者全国交流会 in 彩の国埼玉

誰もが輝く社会の創造
私たちが次の時代を拓く力になる
シブサワスピリットでつなごう未来へ

6.21(木)▶22(金)

会場 大宮ソニックシティ 21日(木)
パレスホテル大宮 22日(金)

参加費 22,000円(懇親会・記録集代含む)

日程

6月21日(木)

11:00 シブサワカフェ&
展示コーナー
12:00 受付
13:00 分科会
18:00 分科会終了
18:30 懇親会
20:45 交流のひろば
(要申込)

6月22日(金)

8:30 開場
9:00 全体会・分科会報告
10:00 記念講演・まとめ
12:00 閉会

支部総会のお知らせ

第32回山形支部総会

記念
講演

外国の方から学ぶ社員教育 ～スタッフのコミュニケーションは会社の風土づくりから～

2018.5.23(水)受付14:30～

第1部 支部総会 15:00～15:40
第2部 記念講演 15:50～17:00
グループ討論 17:10～18:50
第3部 懇親会 19:00～20:30

場所: 山形国際ホテル 6階 スプレnder

山形市香澄町3-4-5 ☎023-633-1313

講師: マイ英語スクール(有) 代表取締役 平具蘭土 来安氏

参加費: 6,000円(懇親会費)

アメリカ合衆国オレゴン州生れの平具蘭土 来安(ハイグランドライアン)さんは、1998年の文科省のALTとして山形に赴任以来、人生の半分を山形で過ごす。学校教員などを経て2001年に「マイ英語スクール(有)」を東根市に設立し間もなく20年を迎えます。

しかし、日本に渡り本人が受けた外国人であるが故の差別。また、講師陣は、9ヵ国出身と生活環境・文化の違い等スタッフとのコミュニケーションの取り方に悪戦苦闘する日も。講師陣に共通するのは「英語が話せる」だけのものから、「教育理念はスタッフのレベルアップ」と掲げマイ英語スクール独自の風土を作り講師自ら参加する4チームを編成し、他の講師からも学ぶシステム作りで奮闘しています。

来安さんの実践報告より、経営の基盤となる社員教育について学び合ひましょう。ぜひお問い合わせの上、ご参加ください。

第32回寒河江支部総会

記念
講演

東京オリンピック後の世界観 ～サバイバルの準備は出来ていますか?～

2018.5.17(木)受付17:00～

第1部 支部総会 17:30～17:50
第2部 記念講演 18:00～19:35
第3部 懇親会 19:45～21:00

場所: ホテルシンフォニー本館

寒河江市元町1-3-13 ☎0237-86-2131

講師: ソフトコミュニケーションズ(株) 代表取締役 秋葉 薫氏

参加費: 6,000円(懇親会費)

2008年リーマンショック、2011年東日本大震災、そして2020年東京オリンピック。

私達は歴史的出来事の渦中にいます。まさにサバイバル。

こんな状況下では、守りを固めるだけでは生き残っていきません。

「守りながら攻めるにはどうすればいいのか?」

中小企業である我々がやるべき具体的な方法をお伝えします。

第14回庄内支部総会

記念
講演

伝統の継承と4代目としての実践

2018.5.22(火)受付16:30～

第1部 支部総会 17:00～17:25
第2部 記念講演 17:30～19:00
第3部 懇親会 19:15～20:45

場所: グランドエル・サン

鶴岡市東原町17-7 ☎0235-24-4633

講師: 佐藤食品(株) 代表取締役 佐藤 賢一氏

(秋田同友会理事、経営労働委員会副委員長、青年部会「あすか会」部会長)

参加費: 5,000円

佃煮屋の4代目として生まれた佐藤氏は子どもの頃から、いずれ社を継ぐという気持ちを持っていたそうです。大学卒業後、他県の佃煮屋で2年修行をし、秋田に帰郷。当時、会社の平均年齢は58歳で高齢化という課題と旧態依然とした組織に愕然とします。平成23年秋田同友会で経営指針を作成したのち、会社の発展を通して、社員の幸せ、地域のため、様々な取り組みをしてきました。今では新卒採用にも取り組み、社員の平均年齢は45歳に。

また秋田県では人口減少が著しくマーケットが縮小する中で、従来の売り方ではなく、マーケットを県外に広げる手段として、伝統を大切にしながらの新しい商品開発を行い、マスコミにリリース。マスコミに取り上げられることで社員のやりがいにも繋がっています。全国放映の「ガイアの夜明け」でも取り上げられた佐藤氏より、佃煮という斜陽産業の中でどう取り組まれているのかを報告いただきます。

第22回置賜支部総会

記念
講演

勝ち続ける組織の法則

2018.5.7(月)受付17:00～

第1部 支部総会 17:30～18:00
第2部 記念講演 18:00～19:30
第3部 懇親会 20:00～21:30

場所: 【総会・記念講演】アクティ米沢

米沢市西大通1丁目5番5号 ☎0238-21-5655

【懇親会】居酒屋えん

米沢市中央1丁目14-1 ☎0238-23-1889

講師: (株)Tsutomu FUSE, PhD 代表取締役 布施 努氏

参加費: 【第1部】無料 【第2部】1,000円 【第3部】4,000円

5月の置賜支部総会はお忙しい中、無理に無理に無理にお願いを重ねてスポーツ心理学博士の布施努氏の講演を開催することになりました。当日は夕方来られて最終幹線に戻られます。感謝です!こんな機会はもう一回やれと言われても難しいと確信しています。

日本のあらゆる人々のライフスキルを高めるためプロのアスリート、チーム、組織活性や成長を志向する大手から中小までの企業、そして経営者やビジネスリーダーまで幅広く支援を行っている布施努氏の人材育成のヒントを掴んでもらいたいと考えています。

何かを変えるチャンスが来ました!このチャンスを掴んでください!

第24回さくらんぼ支部総会

記念
講演

笑顔の声で話しましょう

2018.5.18(金)受付16:00～

第1部 支部総会 16:30～17:00
第2部 記念講演 17:00～18:00
第3部 懇親会 18:30～20:30

場所: 【総会・記念講演】まなびあテラス

東根市中央一丁目7-4 ☎0237-53-0223

【懇親会】心月

東根市さくらんぼ駅前二丁目13-7 ☎0237-53-0444

講師: (有)壽屋 代表取締役 横尾 友栄氏

参加費: 5,000円(懇親会費)

第4回新庄最上支部総会

2018.5.21(月)

第1部 支部総会
第2部 記念講演
第3部 懇親会

場所: ニューグランドホテル

新庄市若葉町4-23 ☎0233-23-1111

詳細は後日お知らせいたします。

第12回理事会報告

◆日時:2018年4月11日(水)午後3時~午後5時 ◆会場:山形ビッグウイング ◆議長:齋藤専務理事
◆出席者:(敬称略)川合、西塔、菅原、齋藤、小川、阿部(和)、玉津、赤塚、阿部(秀)、阿部(敦)、武内、八代、佐藤(啓)、事務局 矢作、後藤、芳賀

■開会挨拶

西塔代表理事から「今年度最後の理事会。終わりよければすべてよしと言いたいところだが、理事の皆さんが頑張られた反面、会員数は減りつつある。最後まであきらめず、4月総会までに挽回することを頭にに入れて進めていただきたい」と挨拶がありました。

■報告事項

1)北海道東北ブロック事務局長会議(3/23~24 秋田)

中同協と各地同友会の現状と方針より「増強では増やす力」「共同求人活動と離職」が大きな課題となっていること、人口減少が進む中で組織基盤と財政基盤からリアルに考える必要があること、また7月の中同協総会でグループ長10名を担当することを報告しました。(矢作事務局長)

2)各支部・委員会・部会よりの報告

支部長・委員長・部会長より月次報告書を基に報告がありました。

3)2018合同入社式・新入社員研修(4/6)

総勢69名の参加でうち新入社員が41名参加。合同入社式は緊張感があり、初々しさのある内容だった。新入社員研修では講義をトヨタライン(株)齋藤社長にお願いし、和やかに経験を交えて報告いただいた。討論では「どんな社会人になりたいですか?今不安なことは何ですか?」をテーマに各グループでいろいろと引き出された。赤塚社長からはビジネスマナーの講義を頂いた。テクニックだけでなく新入社員としての心持ちも指導いただき実りある研修となった。「今年の新入社員はレベルが高い」と毎年感じているが、よくみると研修の参加企業がある程度決まっており、各企業の採用水準が上がっていると感じる。高卒社員のレベルも高い。3年前は誰もメモを取ろうとせず、改善しようと全カリキュラム聴き取り用のメモ用紙を配布したが、それでも半数程度しかメモを取らなかった。今年は最初から全員のペンが走っており、レベルの高さを感じた。9月のフォローアップ研修にも一人もかけることなくまた参加してほしい。(阿部(和)理事)

4)2017年度決算報告(一般会計・特別会計)

2017年度の一般会計・特別会計の決算、4月6日に行われた会計監査報告がありました。(矢作事務局長)

■承認事項(入・退会承認) 2名入会 5名退会 4/11現在402名

■討議事項

議題1:2018年度予算(案)について

菅原代表理事より2018年度予算案の提案ならびに各項目の予算増減について説明があり、承認されました。

議題2:2018年度役員(案)について

西塔代表理事より4月6日に行われた役員選考委員会の選考結果が報告され、役員(案)が決まりました。

議題3:第34回定時総会について

総会当日のタイムスケジュールと役割分担、参加申込状況を確認しました。その上で、参加目標とのギャップが大きいことから参加呼び掛けの協力依頼がありました。また、組織委員会で各支部でのグループ討論の活性化が課題として挙げられていることから、グループ討論スキルアップ学習会へ各支部幹事会での参加呼び掛けの要請がありました。

議題4:事務局移転について

西塔代表理事より、事務局移転に関する公募内容について提案され、承認されました。公募はe.doyuにて行うことが決まりました。

議題5:組織委員会より

菅原代表理事が、組織目標の達成に向けての取り組みについて話し合い、新会員オリエンテーションは引き続き100%受講達成に取り組むこと、入会資格の検討、青年部設立に向けての報告をし、「企業のニーズにマッチする形での組織拡大に取り組んでいきたいので、ご協力をお願いしたい」と語りました。

議題6:長崎同友会会員よりの依頼

長崎同友会会員からの無料テナントの活用についての依頼は、e.doyuで会員の方々に告知することが決まりました。

■その他

1)今後の行事予定

※第34回定時総会	4月25日(水)パレスグランデール
※春の合同企業説明会	4月26日(木)山形テルサ
第22回置賜支部総会	5月7日(月)アクティ米沢
第32回寒河江支部総会	5月17日(木)ホテルシンフォニー本館
第24回さくらんぼ支部総会	5月18日(金)まなびあテラス
第4回新庄最上支部総会	5月21日(月)ニューグランドホテル新庄(仮)
第14回庄内支部総会	5月22日(火)グランドエル・サン
第32回山形支部総会	5月23日(水)山形国際ホテル
中同協 中小企業憲章キックオフ集会	6月5日(火)東京
中同協 第5回幹事会	6月6日(水)東京
中同協 第21回女性経営者全国交流会	6月21日(木)~22日(金)埼玉
中同協 第50回定時総会	7月5日(木)~6日(金)宮城
中同協 第1回幹事会	7月6日(金)宮城

2)第1回理事会日程

●日時:5月9日(水)午後3時~午後5時

●会場:山形ビッグウイング

■閉会挨拶

菅原代表理事が「定時総会が近いのでよろしくお願い申し上げたい。中同協定時総会にも奮ってご参加いただきたい」と閉会挨拶を述べました。

新会員 紹介

くわな とおる
◆ **桑名 暢氏**
キャリアプランニング(株)
代表取締役社長
若年者の進路支援、
起業の人材育成採用支援
山形支部

さいとう ひろゆき
◆ **齋藤 廣行氏**
さいとうコンサルティング事務所
代表
販売促進に関するアドバイス
山形支部

役職変更

●吉田畜産(株) 代表取締役専務
⇒ 代表取締役社長 吉田 昌永氏(山形支部)

同友やまがた5月号 (2018年5月1日発行/通巻302号)

“知り合い、学び合い、援け合い”
山形県中小企業家同友会

〒990-2461 山形市南館三丁目26-26 スタジオ・アヴェン 102号
TEL(023)645-5500 FAX(023)645-5583
URL:http://yamagata.doyu.jp/ E-mail:info@yamagata-doyu.jp



【社員共育委員会】

社員共育委員会は毎月第 3 水曜日に委員会を事務局にて開催しています。

その中で「学習会」という時間をとり、決められた報告者が問題提起をし、討論しています。

先月は A 社長から、「経営陣の関係」について問題提起をして頂きました。

.....

「昔から経営陣の仲が悪い」

「踏み込めば引かれるし、もっと踏み込めばキレられるし」

「対等な話し合いができない」

「親子・兄弟だから特殊で関係作りが難しい」

と問題提起され、

「先日解決策として関係づくりの誓約書を作り、経営陣で署名した」

と報告がありました。

討論では

「誓約書は強制的ではないか」

「圧倒的にコミュニケーション不足ではないか」

「兄弟を下に見ていないか、人として扱っているか」

「経営指針の目的・目標共有がなされているのか」

「経営陣の信頼関係の問題ではないか」

「周りではなく社長自身の問題では」

などの意見が出ました。

しばらくして報告者からは「誓約書に署名してから雰囲気は良くなっています」とありましたが、

「誓約書は一人称で周りにはあなた自身が誓約書通りに変わることを期待しているのではないか」

「誓約書に署名してから、社長自身が少し変わって来て、周りも同調し始めたのではないか」

と深い討論になりました。

「親族・家族経営は特殊で微妙で難しい」と良く言われますが本当にそうでしょうか。

既に「親族・家族経営」という視点で相手を見ていることが「難しい」と言われる根本原因かもしれません。

親族、家族であれ他人であれ相手を「人」として尊重して向き合う事が大切なのではないのでしょうか。

相手が誰であれ信頼関係構築には時間がかかります。

ゆっくり、じっくり、しっかりと向き合う事が大切ではないのでしょうか。

人は相手を受け入れてから初めて自分を受け入れてもらう事ができます。

我々経営陣には受け入れの度量が試されているのかもしれない。

.....

こんな学習会をしています。自社の経営課題をお持ちになってゲスト参加してみませんか？

【次回社員共育委員会】

■日 時：5月17日（水）17:30～20:00（基本的に毎月第3水曜日に開催しています）

■会 場：山形同友会事務局（山形市南館 3-26-26 スタジオ・アヴァン 102 電話 023-645-5500）

※同友会事務局に電話1本でOK！ゲスト参加お待ちしております。